

平成 19 年秋の叙勲が発表されました。

筑西市からは、旭日双光章きよくじつたんこうしょうに 1 人、旭日単光章きよくじつたんこうしょうに 1 人、瑞宝双光章ずいほうそうこうしょうに 1 人、瑞宝単光章ずいほうたんこうしょうに 1 人が選ばれました。受章したみなさんを紹介します。

秋の叙勲

● 瑞宝双光章

なかじま つねお
中島 常夫さん (61 歳・海老ヶ島)

元自衛官

昭和 40 年から平成 12 年までの 35 年間にわたり、自衛官として活躍。阪神・淡路大震災をはじめとする 6 回の災害派遣に従事するなど、国民の安全と平和を守るために尽力されました。「身に余る光栄と感激しております。これもみなさまの温かいご厚情の賜と、心からお礼申し上げます。この荣誉に恥じることはないよう、茨城・筑西市民の一員として、一層精進したいと思います」と喜びを話してくれました。

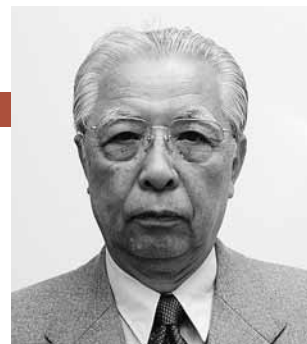


● 旭日双光章

たなかしのぶ
田中 忍さん (76 歳・鷹場町)

元市教育委員会委員長

昭和 60 年から市教育委員会委員として、また、平成 8 年から 18 年までは市教育委員会委員長として、市の教育行政の充実・向上に努められました。また、平成 12 年から現在にいたるまで市社会福祉協議会会長を務め、地域福祉の充実のために力を注いでいます。「みなさまのおかげで章をいただくことができました。良き因縁に恵まれましたことを深く感謝しております」と受章の喜びを話してくれました。



● 瑞宝単光章

なからい もとのり
半井 元徳さん (62 歳・関本中)

元防衛庁技官

昭和 37 年に自衛隊に入隊して以来、主に補給管理等の職務に従事。関東補給処古河支処を最後に平成 18 年に退職するまでの 44 年間、防衛技官として活躍されました。「カンボジアへの国際貢献の際、すべての器材等の検査を担当したことが印象に残っています。自衛隊の一員として永年いろいろな職務を行ってきた実績が国から功績として認められ、大変光栄です。ありがとうございました」と話してくれました。

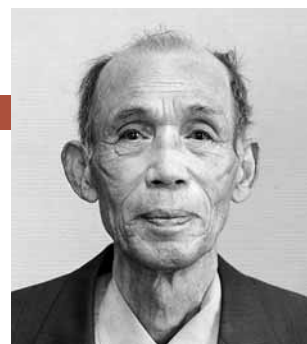


● 旭日単光章

こじま そうべん
児島 宗平衛さん (82 歳・小栗)

元小栗用水土地改良区理事長

昭和 46 年に県営ほ場整備事業西田地区の換地委員に選任されて以来、昭和 62 年からは小栗用水土地改良区副理事長を、平成 11 年から 19 年までは同理事長を務め、36 年間にわたり、地域の農業基盤整備に多大な貢献をされました。「土地改良事業は、多くの人が年月をかけて築き上げたものです。今回の受章は自分だけの力ではなく、周りの方たちの支えがあったからだ」と感謝しております」と話してくれました。



10 月 15 日、茨城県と栃木県を結ぶ北関東自動車道「太政山トンネル(下り線)」の貫通式が、市内小栗のトンネル工事現場で行われました。これは、桜川筑西 IC (インターチェンジ) ～真岡 IC にある延長約 1600m のトンネル。式典には両県の関係者など約 160 人が参加し、貫通発破や通り初め、鏡開きなどを行い、貫通を祝いました。

笠間西 IC ～桜川筑西 IC 間は来年 4 月、桜川筑西 IC ～真岡 IC 間は平成 21 年 11 月に開通予定。全線開通は、平成 23 年度になる見込みです。



貫通発破のボタンを押す富山市長 (写真右)

太政山トンネルが貫通
北関東自動車道と東北自動車道・常磐自動車道の連結に大きく前進